

クロームブックは

がっこう かてい つか あたら ぶんぼうぐ
学校や家庭で使う新しい文房具

インターネットで調べる

文書をつくる

みんなに伝える（共有する）

みんなと一緒に文や絵をかく

写真や動画をとる

デジタルドリルで学習する

テレビ会議で離れた人とつながる

家から課題を提出する

どんなことができるの??

情報化社会となる未来に向けて、学習内容をよく理解し、豊かな学びにしていくために、クロームブックを上手に活用し

ていくことが大切です。これはみなさんの学習に役立つための道具です。便利な道具ですが、心配されることもたくさんあ

ります。そのため、『クロームブック活用のルール』を定めました。全校のみなさんでこのルールを守り、情報端末を「安心・

安全・快適」に活用していきましょう。



クロームブック活用のルール

しょうがっこう
小学校

1 目的

○学校で貸し出すクロームブックは、学習活動のために使うことが目的です。学習活動に関することに使しましょう。

2 使用する場面

○学校、家庭で使います。（それ以外の場所では先生の許可なく使いません。）

○登下校中はランドセルから出してはいけません。

3 使い方

○学校では先生の指示をよく聞いて使します。

○休み時間や放課後に使用できるのは、先生が教室にいてクロームブックの使用を認めたときだけです。

○持ったまま走ったり、地面に置いたりしないようにしましょう。

○水や暑さに弱いです。湿気の多いところや日光の下、ストーブの近くなどで使いません。

○磁気のあるもの（磁石など）をついたりすると故障の原因となるので気をつけましょう。

○個人で使いますが、みんなのクロームブックです。えんぴつやペンで触れたり、落書きをしたり、シールを貼ったりしないようにしましょう。

○家庭で使った後は、必ず家庭で充電してから学校に持ってきましょう。

4 健康のために

- クロームブックを使うときは、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気をつけましょう。
(寝ころびながら使用することはやめましょう、)
- 家庭では使う時間を決めて、長時間連続で使用はせず、休憩しながら使しましょう。
- 寝る1時間前には使用をやめましょう。



5 安全な使用

- アカウントやパスワードを人に教えてはいけません。
- インターネットには制限がかけられていますが、もしあやしいサイトに入ってしまったときはすぐに画面を閉じ、先生や家の人に知らせましょう。学習に関係のないサイトは見ません。
- 自分や他人の個人情報(名前や住所、電話番号など)をみんなが見られるところに書き込みません。
- 相手を傷つけたり、嫌な思いをさせたりすることは絶対に書き込みません。
- 先生や家の人が知らないところでコメントやメッセージ、メールのやりとりはしません。

6 カメラの使い方

- 先生が許可したとき以外はカメラを使いません。
- カメラで人を撮るときは相手の許可をもらいましょう。



7 インターネットの使い方

- 個人情報(名前や住所、電話番号など)の入力を求められても、入力はしません。
- 学習に不必要な言葉の検索(ゲーム・アニメなど)をしてはいけません。(クロームブックにはフィルタリングもかかっています)
- 家庭で画像や動画、YouTubeを見るときは学習に必要な画像・動画だけを見ます。
- アプリやソフトは勝手にインストールしません。

8 設定の変更

- デスクトップのアイコンの並び方や位置、背景の画像、色などの設定は変えないようにしましょう。
- クロームブックは卒業する時などに学校に返却します。本体の中に自分のデータを入れないようにしましょう
(自分のデータは、クラウド(ドライブ)に保存してください)

9 家庭で使用していて困ったときは

- 使い方や設定がわからないときは家の人に聞きましょう。
- 家庭で不具合が起きたときは、まず家の人に相談しそれでも解決しないときは、次の日に担任の先生に連絡しましょう。

クロームブックは甲斐市みんなのものです。今後の使用においてルールが増えたり、変わったりすることがあります。ルールを守ることは、相手を守ること、そして自分を守ることに繋がります。